

◎自分の聴カレベルや補聴機器に関すること



- 私の「きこえ」と「使用している補聴機器」

	聴カレベル		補聴機器 (人工内耳・補聴器)	補聴機器のメーカー
	裸耳	装用時		
みぎ 右	dB	dB		
ひだり 左	dB			

- 手帳を持っている人は、手帳に記載されている自分の障がい名を正しく書きましょう。

- 自分が利用している病院やかかりつけの医院、補聴機器の販売店などの名称を書きましょう。

【病院や医院】

【販売店】

- 補聴機器が故障すると大変困ります。万が一このような状況になったとき、どうしますか。

あせ
汗をかき、補聴機器が
ぬ
濡れてしまったとき

➔

まず、

そして、

き
聞こえ方がいつもと
ちが
違うなと感じたとき

➔

まず、

そして、

自立活動の実践から～授業の様子～

小学部 1年生の自立活動の実践を紹介します。

【カレンダーワーク】

経験をふり返ったり、見通しをもって活動したりするために、カレンダーワークを行っています。

その月にある行事や出来事を、イラストや写真を用いて可視化し記録していくことで、児童の発言の手掛かりになっています。



【補聴器機の学習】

小学部では、毎週月曜日の朝活動の時間で、補聴器機点検を行っています。

日頃から自分の聞こえに関心を持ち、補聴器機の管理を自分でできるようになることを目標に活動をしています。

人工内耳のランプは自分からは見えにくいので、コイルチェッカーを用いて通電しているかを自分で調べています。



高学年では、補聴器機のメーカーや、点検して下さる業者、補聴器機の各部分の名前など、丁寧に確認をして、自分の補聴器機の管理を行っています。